

第3次福津市食育推進計画策定に向けて(具体的な取り組み)(案)

【緑文字】過去に修正
【赤文字】市の第3次の修正・追加(案)
【青吹き出し】R8.6.29食育推進会議での意見
【緑吹き出し】R8..7.13食育推進プロジェクト会議での意見

資料1

(市)めざす姿	(市)基本目標	(市)1次基本方針(H19)	(市)2次基本方針(H29)	(市)3次基本方針案(R8)	(市)2次具体的な取り組み	(市)第3次【赤文字】修正・追加(案)
福津のめぐみ 笑顔が つな がる みんなの食卓	1. 元気な地域をつくる	食を通して地域を知る	食を通して地域を知る	食を通して地域を知る	行動目標(みんなができること) ① 自分の住んでいる地域でとれる食材を知りましょう。 ② 生産者との交流や体験活動に積極的に参加しましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○地元産の旬の食材の情報を積極的に発信します。 ○子どもたちに、地元産の旬の食材を知る機会を提供します。 ○市民や子どもたちが、食に関わる生産者や事業者と交流できる機会を提供します。 (市) ○農漁業者や農水産物直販所などと協力して、市民や子どもたちと生産者との交流体験の機会の充実を図ります。 ○保育所・幼稚園、小中学校の取り組みが推進されるよう、生産者や食育に係る団体との連携を支援します。 ○食に関するイベントに誰もが参加できるよう、あらゆる手段を使って積極的に情報を発信します。 ○地域で取り組んでいる農業体験活動の情報を発信します。	行動目標(みんなができること) ① 自分の住んでいる地域でとれる食材を知りましょう。 ② 生産者との交流や体験活動に積極的に参加しましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○地元産の旬の食材の情報を積極的に発信します。 ○子どもたちに、地元産の旬の食材を知る機会を提供します。 ○市民や子どもたちが、食に関わる生産者や事業者と交流できる機会を提供します。 (市) ○農漁業者や農水産物直販所などと協力して、市民や子どもたちと生産者との交流体験の機会の充実を図ります。 ○保育所・幼稚園、小中学校の取り組みが推進されるよう、生産者や食育に係る団体との連携を支援します。 ○食に関するイベントに誰もが参加できるよう、あらゆる手段を使って積極的に情報を発信します。 ○地域で取り組んでいる農業体験活動の情報を発信します。
		地元でとれたものをおいしく食べる	地元でとれたものをおいしく食べる	地元でとれたものをおいしく食べる	行動目標(みんなができること) ① 地元産食材の調理方法をみんなに伝えましょう。 ② 毎日の食事に、旬のものや地元産の食材を積極的に取り入れましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○地元産食材の調理方法を市民に伝えます。 ○地元産食材の販売店や地元生産者のコーナーの設置を推進します。 ○地元産食材を使ったメニューを提供するとともに、地元産食材を使っていることをPRします。 (市) ○学校給食や保育所給食への地元産食材の利用を継続します。 ○市の新鮮な旬の食材の消費拡大を図るため、様々なイベントの開催などPR活動を展開します。 ○地元の食材を使った料理教室の開催や料理レシピの提供をします。 ○地域の特色を活かした取り組みの情報を発信します。 ○地元産食材を使っている飲食店をPRする仕組みを作ります。	行動目標(みんなができること) ① 地元産食材の調理方法をみんなに伝えましょう。 ② 毎日の食事に、旬のものや地元産の食材を積極的に取り入れましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○地元産食材の調理方法を市民に伝えます。 ○地元産食材の販売店や地元生産者のコーナーの設置を推進します。 ○地元産食材を使ったメニューを提供するとともに、地元産食材を使っていることをPRします。 (市) ○学校給食や保育所給食への地元産食材の利用を継続します。 ○市の新鮮な旬の食材の消費拡大を図るため、様々なイベントの開催などPR活動を展開します。 ○地元の食材を使った料理教室の開催や料理レシピの提供をします。 ○地域の特色を活かした取り組みの情報を発信します。 ○地元産食材を使っている飲食店をPRする仕組みを作ります。

(市) めざす姿	(市)基本目標	(市)1次基本方針(H19)	(市)2次基本方針 (H29)	(市)3次基本方針案(R8)	(市)2次具体的な取り組み	(市)第3次【赤文字】第3次の修正・追加(案)
	2. 健康な暮らし を実感する	全ての世代が健康や食への意識を持つ	若い世代が健康や食への意識を持つ	若い世代が健康や食への意識を持つ 健康長寿につながる健康的な食習慣への意識を持ち実践する	行動目標(みんなができること) ① 毎日野菜を食べましょう。(1日350g) ② 食事は主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をこころがけましょう。 ③ 子どもが自分で料理をする体験を増やしましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○旬の野菜を使ったレシピを提供します。 ○子どもたちを通して、保護者に食生活の大切さや家庭での食育が一番大切であることを伝えていきます。 ○子ども料理教室や親子料理教室を開催し、自分で料理を作る体験を通じて、子どもが食への関心を高めるきっかけ作りをします。 (市) ○妊娠をきっかけに食の大切さを認識し、家族の健康づくりに取り組むことができるよう支援します。 ○離乳食や子どもの食生活指導を通して、健康や食への意識を高めていきます。 ○健診を通して、市民の健康への意識を高めていきます。 ○あらゆる手段を利用して、食に関係するイベントや食育に関する情報を発信します。	行動目標(みんなができること) ①規則正しい生活リズムを整えましょう。 ②朝食を摂りましょう。 ③生活習慣病予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や適塩等に気をつけた食生活や運動を実践しましょう。 ④ 食事は主食・主菜・副菜を組み合わせたバランスの良い食事をこころがけましょう。 ⑤ 毎日野菜を食べましょう。(1日350g) ⑥ 毎日果物を食べましょう(1日200g)(追加案) ⑦よく噛んで食べることを意識しましょう。 ⑧毎年歯科健診を受けましょう。 ⑨ 子どもが自分で料理をする体験を増やしましょう。
		規則正しい生活リズムを整える。	規則正しい生活リズムを整える。	規則正しい生活リズムを整える。	行動目標(みんなができること) ①「早寝・早起き・朝ごはん」を家族みんなで実践しましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○「早寝・早起き・朝ごはん」が実践につながるよう啓発します。 ○味噌玉づくりや子ども料理教室など、朝ごはんを食べるきっかけになるような取り組みを広げていきます。 (市) ○健診や健康講座などあらゆる機会を通じて、規則正しい生活リズムを整えることの大切さを伝えていきます。 ○「早寝・早起き・朝ごはん」のキャンペーンを展開するなど、子どもに関係する全ての機関や団体と連携して、朝食への関心を高める活動を積極的に推進していきます。	具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○「早寝・早起き・朝ごはん」が実践につながるよう啓発します。 ○味噌玉づくりや子ども料理教室など、朝ごはんを食べるきっかけになるような取り組みを広げていきます。 ○給食で減塩適塩適塩の取れた食事を提供するとともに、学校教育活動全体を通じて健康や食事の大切さを伝えていきます。 ○料理教室等の機会を利用して、市民に減塩適塩適塩でもおいしく食べられる料理やバランスのよい食事について学ぶ機会を提供します。 ○旬の野菜を使ったレシピを提供します。 ○子どもたちを通して、保護者に食生活の大切さや家庭での食育が一番大切であることを伝えていきます。 ○子ども料理教室や親子料理教室を開催し、自分で料理を作る体験を通じて、子どもが食への関心を高めるきっかけ作りをします。
		栄養バランスのよい食事をする	健康長寿につながる健康的な食習慣を身につける	健康長寿につながる健康的な食習慣を身につける	行動目標(みんなができること) ① 減塩、脂肪や糖を摂りすぎない食生活を実践しましょう。 ② 食事は主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をこころがけましょう。 ③ 毎年歯科健診を受けましょう。 ④ 毎日の運動を心がけましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○給食で減塩やバランスの取れた食事を提供するとともに、学校教育活動全体を通じて健康や食事の大切さを伝えていきます。 ○料理教室等の機会を利用して、市民に減塩でもおいしく食べられる料理やバランスのよい食事について学ぶ機会を提供します。 (市) ○健診等を通じて、正しい食生活や運動の大切さや生活習慣病の予防についての啓発と実践を促します。 ○広報による情報発信や、料理教室や健康講座を開催し、健康的な食生活についての啓発を行います。 ○子どもの肥満や思春期のダイエット指向など、子どもの健康づくりについて、関係機関が連携して保護者に情報発信していきます。 ○健診等を通じて、生涯にわたって食事を楽しむことができるよう、歯の健康づくりやよく噛んで食べることの大切さを周知します。	(市) ○健診や健康講座などあらゆる機会を通じて、規則正しい生活リズムを整えることの大切さを伝えていきます。 ○「早寝・早起き・朝ごはん」のキャンペーンを展開するなど、子どもに関係する全ての機関や団体と連携して、朝食への関心を高める活動を積極的に推進していきます。 ○健診等を通じて、正しい食生活や運動の大切さや生活習慣病の予防についての啓発と実践を促します。 ○広報等による情報発信や、料理教室や健康講座を開催し、健康的な食生活についての啓発を行います。 ○妊娠をきっかけに食の大切さを認識し、家族の健康づくりに取り組むことができるよう支援します。 ○離乳食や子どもの食生活指導を通して、健康や食への意識を高めていきます。 ○子どもの肥満や思春期のダイエット指向痩せすぎなど、子どもの健康づくりについて、関係機関が連携して保護者に情報発信していきます。 ○健診等を通じて、生涯にわたって食事を楽しむことができるよう、歯の健康づくりやよく噛んで食べることの大切さを周知します。 ○あらゆる手段を利用して、食に関係するイベントや食育に関する情報を発信します ○食の確保が困難な高齢者に栄養バランスの整った食事を提供します。

(市)めざす姿	(市)基本目標	(市)1次基本方針(H19)	(市)2次基本方針(H29)	(市)3次基本方針案(R8)	(市)2次具体的な取り組み	(市)第3次【赤文字】第3次の修正・追加(案)
福津のめぐみ 笑顔が つな がる みんなの 食卓	3. 豊かな心を育む	食への感謝の気持ちを育てる	食への感謝の気持ちを育てる	食への感謝の気持ちを育てる	行動目標(みんなができること) ① 「いただきます」「ごちそうさま」の感謝の気持ちを言葉にして伝えましょう。 ② 家族と一緒に食卓を囲みましょう。 ③ 地域での共食に関心を持ちましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○子どもたちに「いただきます」「ごちそうさま」の意味を伝え、自然のめぐみや食を支える人たちへの感謝の心を育てます。 ○市民や子どもたちが、野菜を育てる体験や生産者との交流体験をする機会を提供します。 ○みんなで食べる食事の楽しさを伝え、その機会を提供します。 (市) ○保育所・幼稚園・小中学校等と生産者や事業者等の関係団体が連携して取り組みができるよう支援します。 ○健診や健康講座などあらゆる機会を通じて、保護者に家庭における食育の大切さを伝えていきます。 ○子どもたちに積極的な食育指導を行うとともに、子どもたちを通して、保護者に食生活の大切さや家庭での食育が一番大切であることを伝えていきます。 ○地域の特色を活かした取り組みの情報を発信します。	行動目標(みんなができること) ① 「いただきます」「ごちそうさま」の感謝の気持ちを言葉にして伝えましょう。 ② 家族と一緒に食卓を囲みましょう。 ③ 地域での共食に関心を持ちましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○子どもたちに「いただきます」「ごちそうさま」の意味を伝え、自然のめぐみや食を支える人たちへの感謝の心を育てます。 ○市民や子どもたちが、野菜を育てる体験や生産者との交流体験をする機会を提供します。 ○みんなで食べる食事の楽しさを伝え、その機会を提供します。 (市) ○保育所・幼稚園・小中学校等と生産者や事業者等の関係団体が連携して取り組みができるよう支援します。 ○健診や健康講座などあらゆる機会を通じて、保護者に家庭における食育の大切さを伝えていきます。 ○子どもたちに積極的な食育指導を行うとともに、子どもたちを通して、保護者に食生活の大切さや家庭での食育が一番大切であることを伝えていきます。 ○地域の特色を活かした取り組みの情報を発信します。
		食文化を次世代につなげる	食文化を次世代につなげる	食文化を次世代につなげる	行動目標(みんなができること) ① 昔ながらの伝統料理や郷土料理を学びましょう。 ② 伝統料理や郷土料理など昔から食べられていた「和食」を食べる機会を増やしましょう。 ③ 食に関する作法や望ましい食生活について積極的に学びましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○給食のメニューに伝統料理や郷土料理を取り入れることで、食文化を子どもたちに伝えていきます。 ○給食の時間を活用して、食事の際のあいさつや基本的な食事のマナーについて指導します。 ○給食の試食会や給食だよりを通じ、家庭での食育や食文化の継承の大切さについて保護者へ情報発信を行います。 ○市民が伝統料理や郷土料理を学ぶ機会を提供します。 ○イベント等で伝統料理や郷土料理を提供します。 (市) ○伝統料理や郷土料理についてホームページ等を活用し情報発信するとともに、料理教室を開催して作り方を学ぶ機会を提供します。 ○季節ごとの行事食や地域の食文化について、積極的に情報発信していきます。 ○親子料理教室等で、食に関する作法の継承など、家庭への食育の広がりを促進します。 ○地域ぐるみで、伝統料理や郷土料理が継承されるよう支援します。	行動目標(みんなができること) ① 昔ながらの伝統料理や郷土料理を学びましょう。 ② 伝統料理や郷土料理など昔から食べられていた「和食」を食べる機会を増やしましょう。 ③ 食に関するマナーや望ましい食生活について積極的に学びましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○給食のメニューに伝統料理や郷土料理を取り入れることで、食文化を子どもたちに伝えていきます。 ○給食の時間を活用して、食事の際のあいさつや基本的な食事のマナーについて指導します。 ○給食の試食会や給食だよりを通じ、家庭での食育や食文化の継承の大切さについて保護者へ情報発信を行います。 ○市民が伝統料理や郷土料理を学ぶ機会を提供します。 ○イベント等で伝統料理や郷土料理を提供します。 (市) ○伝統料理や郷土料理についてホームページ等を活用し情報発信するとともに、料理教室を開催して作り方を学ぶ機会を提供します。 ○季節ごとの行事食や地域の食文化について、積極的に情報発信していきます。 ○親子料理教室等で、食に関するマナーの継承など、家庭への食育の広がりを促進します。 ○地域ぐるみで、伝統料理や郷土料理が継承されるよう支援します。

(市)めざす姿	(市)基本目標	(市)1次基本方針(H19)	(市)2次基本方針(H29)	(市)3次基本方針案(R8)	(市)2次具体的な取り組み図	(市)第3次【赤文字】第3次の修正・追加(案)
福津のめぐみ 笑顔が つながる みんなの 食卓	4. 安全安心な環境をつくる	食に関する正しい知識を身につける	食に関する正しい知識を身につける	食に関する正しい知識を身につける	行動目標(みんなができること) ① 食品の表示や新鮮な食品の選び方などについて積極的に学びましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○料理教室等で新鮮な食品の選び方や食品表示について情報を提供します。 ○給食だより等を利用して、保護者に対して食に関する知識の普及を行います。 (市) ○健康講座や食進会の養成講座を通じて、食品表示や新鮮な食品の選び方、食品の保存などについて、学ぶ機会を提供します。	行動目標(みんなができること) ① 食品の表示や新鮮な食品の選び方などについて積極的に学びましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○料理教室等で新鮮な食品の選び方や食品表示について情報を提供します。 ○給食だより等を利用して、保護者に対して食に関する知識の普及を行います。 (市) ○健康講座や食進会の養成講座を通じて、食品表示や新鮮な食品の選び方、食品の保存などについて、学ぶ機会を提供します。 ○災害時に備えた食品の備蓄等の知識を普及する。(追加案) ○食物アレルギーに関する正しい知識の普及(追加案)
		地域の自然環境をみんなで守る	地域の自然環境をみんなで守る	地域の自然環境をみんなで守る	行動目標(みんなができること) ① 「もったいない」の精神で食べ物を無駄にしないよう心がけましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○料理教室等を開催する際には、ごみが出ない工夫や食べ物を無駄にしない工夫について参加者が考える機会を提供します。 ○子どもたちに、食べ物の大切さと食物を無駄にしないことについて考える機会を提供します。 ○食品の「量り売り」や「ばら売り」など買い過ぎを防ぐ販売方法を推進します。 (市) ○料理教室の開催や広報等を利用して、食べ物を無駄にしない工夫の普及に努めます。 ○水を汚さないことやごみを減らすことの大切さ等について周知します。	行動目標(みんなができること) ① 「もったいない」の精神で食べ物を無駄にしないよう心がけましょう。 ①3キリ運動(食べキリ・使いキリ・水キリ)を実践します。 ②食べられる分だけを購入し、食事は食べ残しを減らすなど食品ロスを削減します。 ③外出時はマイボトルを持参し、プラスチック類の使用を抑制します。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○レジ袋やストローなどの使い捨てプラスチック製品の使用及び提供削減に努めます ○てまえどりなど食品ロスの削減を呼びかけます。 ○食品廃棄物のたい肥化など有効利用を検討します。 ○料理教室等を開催する際には、ごみが出ない工夫や食べ物を無駄にしない工夫について参加者が考える機会を提供します。 ○子どもたちに、食べ物の大切さと食物を無駄にしないことについて考える機会を提供します。 ○食品の「量り売り」や「ばら売り」など買い過ぎを防ぐ販売方法を推進します。 (市) ○料理教室の開催や広報等を利用して、食べ物を無駄にしない工夫の普及に努めます。 ○水を汚さないことやごみを減らすことの大切さ等について周知します。 ○市広報紙や公式LINEなどを活用したごみの減量化の普及啓発をします。 ○4R運動・3キリ運動(食べキリ・使いキリ・水キリ)の普及啓発をします。 4Rの追加説明を入れます

修正

(市) めざす姿	(市)基本目標	(市)1次基本方針(H19)	(市)2次基本方針 (H29)	(市)3次基本方針案(R8)	(市)2次具体的な取り組み図	(市)第3次【赤文字】第3次の修正・追加(案)
福 津 の め ぐ み 笑 顔 が つ な が る み ん な の 食 卓	5. 連携・共働で食育を進める	食育活動の連携を強める	行政・学校・ボランティア・関係団体の連携を強める	行政・学校・ボランティア・関係団体の連携を強める	行動目標(みんなができること) ① 食育に関するイベントに積極的に参加しましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○高齢者や子どもたちも参加しやすいイベントを開催します。 ○誰もが参加できるよう、地域の身近な場所でイベントを開催します。 ○食育のイベントなど開催する時は、多くの市民に知ってもらえるよう積極的に広報します。 (市) ○市民が参加しやすいイベントを開催します。 ○誰もがイベントに参加できるよう、積極的な情報発信を行います。 ○食進会の会員の獲得に努めます。	行動目標(みんなができること) ① 食育に関するイベントに積極的に参加しましょう。 具体的な取り組み 食のイベントについて例示します。 (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○高齢者や子どもたちも参加しやすいイベントを開催します。 ○誰もが参加できるよう、地域の身近な場所でイベントを開催します。 ○食育のイベントなど開催する時は、多くの市民に知ってもらえるよう積極的に広報します。 (市) ○市民が参加しやすいイベントを開催します。 ○誰もがイベントに参加できるよう、積極的な情報発信を行います。 ○食進会の会員の獲得に努めます。 ○食に関するボランティア等の取組みを発信します。
		食育を広める情報を発信する	これも食育の啓発	これも食育の啓発	行動目標(みんなができること) ① 楽しみながら食育を実践しましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○情報を発信する際は、「これも食育」と食育活動につながるものであることを意識できるようにします。 (市) ○身の回りの小さな取り組みが「食育」につながるものであることを周知します。	行動目標(みんなができること) ① 楽しみながら食育を実践しましょう。 具体的な取り組み (生産者・事業者・保育所・幼稚園・学校・地域・ボランティア団体) ○情報を発信する際は、「これも食育」と食育活動につながるものであることを意識できるようにします。 (市) ○身の回りの小さな取り組みが「食育」につながるものであることを周知します。 OSNS等を利用した幅広い情報発信(追加案) 各課の食に関するイベント情報発信は、見つけやすくなるような取組みをします。